

令和7年度

肢体不自由教育部門

小学部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・算数			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1)日常生活に必要な身近な言葉に慣れ、言葉による関わりを受け止める力を養う。 (2)学校の図書ライブラリーや図書ラウンドに楽しい図書があることに気付く。 (3)身の回りの物の存在や、それらの特徴の違いに気づく。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	105 単位時間				
使用教科書	こくご☆、さんすう☆、五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	ともだち みつけた	30	○簡単な自己紹介を通し、グループの友達の名前や挨拶言葉を伝え合う。 ◆日常生活に必要な身近な言葉が分かる。		・「よろしくおねがいします。」等決まったフレーズを繰り返す。
5	「きいて、はなそう」 （「おーい」）		○「おーい（「文部科学省 こくご☆」より）」のお話を見たり聞いたりする。 ○「オーイ○○」と、児童それぞれの表現で呼び掛ける。対教職員、対友達、対ものというように呼び掛ける対象を広げていく。○○の名称を知る。 ○「オーイ、おはよう。」「オーイ、おいでよ。」等、様々な場面での呼び掛けをしったり応えたりする。 ◆簡単な指示を聞いて、物を見たり見ようとしたりする。 ◆話しかけに応答して、話し手を見たり、返事をしたりする。 ◆教職員、友達、物への興味や関心を広げる。		・同じ展開の活動を何度か繰り返すことで、安心して授業に臨め、見通しをもてるように展開する。 ・児童の姿勢や環境づくり、教材の選定および提示の位置に配慮する。 ・視覚、聴覚、触覚等、保有する感覚に働きかけられるような教材や題材を使用する。 ・次の場面への期待感もてるように、言葉を掛け、働きかけを教職員間で共有する。 ・児童からの表出を見逃さずに受け止め、気持ちを共感し、フィードバックを行う。 ・効果音を取り入れたり、繰り返しの言葉を強調したりすることで、場面を分かりやすくする。
6					
7					
9	「もこ もこ もこ」	45	○『もこ もこもこ』のお話を見たり聞いたりする。 ◆お話の展開に見通しや期待感をもって、見たり聞いたりする。 ◆具体物に触れて、お話の場面を体験する。 ◆お話に出てくる言葉「プー」「パクッ」のイメージをもち、リズムを楽しむ。		
10					
11					
1	「ぞうくんのさんぽ」	30	○教科書を用いた読み聞かせ ◆教員の読み聞かせを聞きながら、自分の国語の教科書を手元で見る。 ◆言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養う。 ○お話遊び ◆お話の展開を追って、登場人物の役になってやりとりしたり、積み上げた箱を落としたりしながらストーリーを体験する。 ◆「○○したら～なる」という因果関係を理解し、自分から見たり、手を動かしたりして目的に関わろうとする力を養う。		
2					
3					
			○個々に応じた課題別学習		①個別指導計画に記載

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部		小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名		音楽			学習グループ名	小①
目標・ねらい		(1) リトミックや身体表現などを通して、リズムや速さ、音の強弱などを感じ取る。 (2) 様々な音や音楽を聴く中で、それに気づき興味をもつ。 (3) 楽器の音や鳴らし方に気づき、自分から音を出そうとする。				
担当教職員 *学校介護職員		早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数		35 単位時間				
使用教科書		おんがく☆				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）			指導上の留意点及び工夫
4	春の歌を楽しもう	6	○リトミック、歌唱 ◆歌やリズム等を感じながら、身体に触れられる感覚を受け止める。 ◆季節にちなんだ歌を歌ったり聴いたりしながら、感じたことを表現する。			・楽しい雰囲気の中で、音楽を楽しみながら身体感覚を受け入れられるようにする。 ・期待感をもち、さらにやりたいという気持ちを引き出すような言葉かけをする。
5						
6	楽器を鳴らそう	6	○器楽 ◆様々な楽器に触れ、好きな音を見つける。 ◆それぞれの方法で、音を出すことができる。			・様々な楽器を用意し、児童の表情や動き等から好きな音を見つけられるようにする。 ・児童が音を出しやすいように、手や肘を介助したり補助具を使用したりする。
7						
9	季節の歌を楽しもう	7	○リトミック、歌唱 ◆歌やリズム等を感じながら、身体に触れられる感覚を受け止める。 ◆季節にちなんだ歌を歌ったり聴いたりしながら、感じたことを表現する。			・楽しい雰囲気の中で、音楽を楽しみながら身体感覚を受け入れられるようにする。 ・期待感をもち、さらにやりたいという気持ちを引き出すような言葉掛けをする。
10						
11	音を楽しもう	7	○歌唱、器楽、鑑賞 ◆ボディーパーカッションや生活音、友だちの声など、色々な音を感じ、好きな音を見つける。 ◆タイミングよく発声したり、身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりする。			・身近な物でも音が出ることに気付くように、手本を見せながら実際に鳴らせるようにする。 ・録音機器等を使用し、音を繰り返し聴けるようにする。
12						
1	みんなで音楽	9	○歌唱、器楽、鑑賞 ◆歌や曲を聴いて、自ら声を出したり、身体を動かしたりする。 ◆友だちの声や音を意識する。 ◆声や音を重なり合わせ、その響きを感じながら歌ったり楽器を鳴らそうとしたりする。			・繰り返し歌ったり、鑑賞したりする。 ・音の違いが分かりやすい楽器を使用する。 ・児童が音を出しやすいように、手や肘を介助したり補助具を使用したりする。
2						
3						
通年	歌をうたおう		○歌唱「校歌」「墨東祭の歌」			

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	図画工作			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1)受け入れられる感触を増やし、外界をとらえる力を高める。 (2)手指を使う経験を広げながら、素材や活動への興味、意欲を育む。 (3)素材の変化に注目しながら、意欲的に制作することができる。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	37 単位時間				
使用教科書	いろいろ ばあ（えほんの杜）				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	絵の具であそぼう 紙で作ろう	6	○感触あそび、運動会のグッズ作り、カード作り ◆絵の具の感触を感じ、受け入れながら、手・足を使うことができる。 ◆ちぎる、丸めるなど、素材に応じた手の使い方を意識し、動かそうとする。		様々な素材の感触を言葉にして共有したり、 称賛される場面を設定したりしながら、制作 への意欲を育む。 各自の実態に応じて身体的支援の角度などを 工夫し、自発的な動きを引き出せるようにす る。
5					
6	こねて作ろう	7	○粘土遊び、スライム作り ◆掌や指先を使い、力加減を意識しながら粘土を扱うことができる。		様々な素材の感触を言葉にして共有したり、 称賛される場面を設定したりしながら、制作 への意欲を育む。 各自の実態に応じて身体的支援の角度などを 工夫し、自発的な動きを引き出せるようにす る。
7					
9	自然のものを使って 作ろう	6	○葉や枝を使った作品作り ◆自然素材の感触の違いを感じ取りながら、手を使うことができる。		様々な素材の感触を言葉にして共有したり、 称賛される場面を設定したりしながら、制作 への意欲を育む。 各自の実態に応じて身体的支援の角度などを 工夫し、自発的な動きを引き出せるようにす る。
10					
11	みんなで描こう	8	○大型共同作品作り ◆広い描画面に色が付く様子や、友達の活動を意識しながら、描くこ とができる。		様々な素材の感触を言葉にして共有したり、 称賛される場面を設定したりしながら、制作 への意欲を育む。 各自の実態に応じて身体的支援の角度などを 工夫し、自発的な動きを引き出せるようにす る。
12					
1	墨で描こう 季節の飾りを作ろう	10	○書き初め、季節の飾り作り ◆使う道具の感触や香りを感じ取りながら、積極的に描くことができ る。色や好みの感触を選びながら作ることができる。		様々な素材の感触を言葉にして共有したり、 称賛される場面を設定したりしながら、制作 への意欲を育む。 各自の実態に応じて身体的支援の角度などを 工夫し、自発的な動きを引き出せるようにす る。
2					
3					

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	体育			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1) 身近な教職員と、楽しい雰囲気の中で身体を動かすことに慣れ、健康な生活に必要な事柄に取り組める。 (2) 身体を動かすことの楽しさや、心地よさを感じたり、感じたことを自分なりの方法で表現できる。 (3) 簡単な合図や指示に気づき、受け入れ、運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	43 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	指導上の留意点及び工夫	
4	運動会の練習	9	○運動会に向けた事前学習、競技の練習等 ◆簡単な見通しをもって、楽しい雰囲気の中で身体を動かす。 ◆運動会の種目の活動を知り、教職員と一緒に身体を動かすことに慣れる。	・見通しがもちやすいよう、一定の流れに沿って学習を進める。 ・テーマソングを用意し、楽しい雰囲気の中で取り組めるよう配慮する。 ・一人一人の身体の動きを理解し、支援方法を共有したり、操作しやすい道具を用意したりする。	
5					
6	水遊び 水に親しむ活動	12	○シャボン玉遊び、水遊び、水泳指導等 ◆シャボン液の様子を観察したり、水に触れたりすることで、水に慣れる。 ◆教職員の支援を受け入れて入水したり、水の中で身体の緊張を緩める経験を積む。 ◆浮力や水中で身体を動かす心地良さをを感じる。	・しゃぼん液やシャボン玉、泡などを用いて、楽しみながら液体や水に親しむ場面を設ける。 ・教職員とのやりとりを通して、心の準備を行ったり、必要に応じて2人介助で抱えたりと、安心して入水できる支援を行う。 ・児童の様子を読み取り、浮き具を活用したり、水流を利用したりして、児童本人の水中での動きを引き出す。	
7					
9					
10	器械・器具を使つての遊び	10	○エアートランポリン、ローラーコースター等 ◆エアートランポリン等の上で、「揺れ」を楽しむことができる。 ◆揺れる様子やスピード感に気付き、心地良さを感じたり、感じた気持ちを自分なりの方法で表現する。 ◆合図を聞いて、心の準備をしたり、自分からスタートしようとしたりする。	・一人一人の様子に合わせて、教職員と一緒に座ったり、クッションを用意したりして、安全に取り組めるよう配慮する。 ・揺れの大きさやリズムを変えることで、児童の好みの揺れ方を探る。 ・スタートの掛け声を統一し、タイミングを取りやすくする。	
11					
12					
1	ボール遊び	12	○ボウリング、ポッチャ ◆ボールを投げることを意識し、いろいろな方法でボールを転がしたり、投げたりすることができる。 ◆簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。	・教職員と相談して投げたり転がしたりする方法を検討する。 ・順番を意識できるよう、視覚支援や掛ける言葉を精選して展開する。 ・慣れてきたら、チームを組み、共に学ぶ友達に気づいたり、応援したりと、一緒に学ぶことの楽しさを味わえるようにする。	
2					
3					
通年	体づくり運動 表現活動		○準備体操、身体遊び、ダンス、リトミック等 ◆教職員の支援を受け入れ、身体を動かす経験を重ねる。 ◆楽しい気持ちを表現したり、自分から身体を動かしたりする。	・見通しをもちやすいよう、一定の流れに沿って学習を展開する。	

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1) ふだんと違う場所や集団の雰囲気の中でも、活動に気持ちを向けて参加する。 (2) 活動の中で感じた気持ちを自分なりの方法で表す。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	46 単位時間				
使用教科書	まっぴのりこ・ばいばい				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	なかよくなろう	2	○友達、先生と挨拶をする。 ◆新しい環境に慣れる。一年間の見通しをもつ。		・安心して活動に参加できるように、分かりやすい言葉掛けを行う。 ・障害に応じた対応を行い、安定した状態で参加できるようにする。 ・行事の事前学習では、写真や絵を使い、期待感や見通しをもてるようにする。
5	運動会の準備をしよう	2	○「うっきーふる一つをどうぞ」の練習をする。 ◆繰り返し練習をすることで見通しをもち運動会に参加する。		
6	学校を知ろう	3	○校内探検をする。エレベーターを使い、校内の施設（プール、図書コーナー、音楽室など）を見る。 ◆学校の設備を隅々まで見て知る。		
7	学校を知ろう	2			
9	社会科見学の準備をしよう	4	○行先の確認を行い、「行船公園」について知る。バスの乗り方やお出かけのルールの確認をする。 ◆繰り返し行先を確認し、バスの乗り方や一日の過ごし方を確認することで、見通しをもち社会科見学に参加する。		
10	社会科見学の準備をしよう	4			
11	墨東祭の準備をしよう	4	○作品作りや発表に向けての練習を繰り返し行う。 ◆墨東祭に向けての準備を丁寧に行うことで見通しをもち参加する。		
12	墨東祭の準備をしよう	3			
1	正月遊びをしよう	3	○正月に関する歌や集団遊びを行う。 ◆活動を通して正月について知る。		
2	冬の遊びをしよう	4	○冬の歌、手遊び、集団遊びなどを行う。 ◆季節の歌や遊びを通して冬について冬を感じる。		
3	一年間の振り返りをしよう	3	○行事や学習の振り返りを行い、写真などで思い出を振り返る。 ◆一年間の振り返りを通して成長を感じ、次年度に向けて期待感をもつ。		
通年	学校行事：始業式・終業式・修了式		◆普段と違う雰囲気の中でも、落ち着いて過ごす。 ◆他の学年や学習グループの発表の様子に気持ちを向ける。		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1) 身体の取り組みや様々な姿勢を取ることで、身体機能を高める。 (2) 提示された教材に、視線を向けたり手を伸ばしたりして主体的に関わる。 (3) 働き掛けに気付き、身体の動きや表情の変化、発声などの個々の方法で応じようとする。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	525 単位時間				
使用教科書					
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	はじまり・からだ	198	○呼名、係活動、季節の歌や活動（身体遊びなど） ◆自分なりの手段で気持ちを表す。 ◆活動に気付き、気持ちを向ける。 ◆繰り返しの活動に、期待感をもつ。		・体幹や四肢への働き掛けを通して、変形拘縮の予防や進行を防ぐ取組を行う。 ・自立活動教員や外部専門員の助言を基に、身体機能やコミュニケーション力を高める取組を行う。 ・排痰やリラクセーションを促す取組を中心に、学習に向けた準備を促す。
	個別・身体を取組	292	○身体を取組（排痰、リラクセーション、いろいろな姿勢） ○コミュニケーションの学習（絵本、玩具を介した学習、身体遊び） ○認知の学習（手指の操作、因果関係理解、視覚・聴覚を使う活動） ◆身体への働き掛けを受け止める。 ◆用具に合わせて身体を動かす。 ◆教材や働き掛けに気付き、心地良く受け止める。		
	特設自立活動	35	○個別、身体を取組と同様 ◆個別、身体を取組と同様		

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1) 環境に慣れ、排せつに関する介助を落ち着いて受け止める。 (2) いろいろな教職員から介助を心地良く受けることに慣れる。 (3) 食前の取り組みを通して、給食や注入の始まりに期待感をもつ。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	105 単位時間				
使用教科書					
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
通年	排せつ		○排せつの有無や交換することなどについての共感的な言葉掛けを受け止める。 ○教職員の介助に協力しようとする。 ○排せつに関する問いかけに、自分なりの方法で応える。 ◆排せつに関する問いかけに、自分なりの方法で応える。 ◆教職員からの排せつ介助を落ち着いて受け止める。		・体勢に注意する。 ・排せつの介助が行われることが分かるように声掛けや接触を行う。 ・排せつの有無について問いかけ、反応を確認する。
	水分補給		○姿勢を整えて、水分摂取・注入する。 ○コップやスプーン等で水分を摂取する。 ◆水分摂取・注入に必要な介助や身支度を落ち着いて受け止める。 ◆安全に一定量の水分を摂取する。		・水分摂取・注入が行われることが分かるように声掛けや接触を行う。
	給食準備		○食事・注入に必要な身支度を教職員の言葉掛けとともに受け止める。 ○摂食や注入時の姿勢づくり。 ◆身支度や言葉掛けから給食時間を意識し、期待感をもつ。		・食事・注入が行われることが分かるように声掛けや接触を行う。

令和7年度（2025年度） 都立墨東特別支援学校（肢体不自由教育部門）年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習			学習グループ名	小①
目標・ねらい	(1)教職員や友達と一緒に活動や体験を通して楽しさを共有したり、自然や季節を感じる。 (2)行事に向けた学習を通して、簡単な見通しをもって活動する。 (3)教員や友達と活動していく中で、興味・関心を広げる。				
担当教職員 *学校介護職員	早坂 深苑、中村 倫子 *丸山 佐知子、吉田 陽子				
年間授業時数	65 単位時間				
使用教科書	さわってあそぼう ふわふわあひる				
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）		指導上の留意点及び工夫
4	進級おめでとう！	4	◆新しい教職員や教室を知り、慣れることができる。 ○自己紹介、名前呼び、歌遊び、学校探検、大布遊び		・指差し、サイン、発声、カード選択など、各自に応じた伝達方法を獲得できるように教材を提示する。
5	運動会に向けて	4	◆運動会の競技練習を通して、自分なりの方法で身体を動かす。 ○運動会の歌、エビカニクス体操、応援、競技		・言葉掛けや合図・設定を工夫し繰り返し活動することで、見通しをもつことにつなげる。
6 7 9	夏を感じよう	15	◆夏の行事や栽培を通して、夏らしい体験をする。 ○水遊び、シャボン玉、水やり、栽培観察 ○七夕、野菜スタンプ		・夏の行事や栽培を通して、夏にしかできない経験や夏らしい体験を用意する。
10	秋を感じよう	11	◆秋の植物に触れたり、外遊びを通して季節を体験する。 ○落ち葉集め、プランコ等の外遊び、パラバルーン ○お月見		・秋の行事や秋植え野菜の種まきや球根を植えることを通じて季節の変化を感じる。
11 12	墨東祭に向けて	12	◆墨東祭の活動に興味をもち、友達や周りの様子に気もちを向ける。 ○劇遊び、歌、合奏		・並び順や配置、楽器の工夫や分かり易い活動の設定をする。
1 2	冬を感じよう	11	◆季節にちなんだ伝統遊びを通して、季節を感じる。 ○正月遊び、節分、ひな祭り、身体遊び 足浴		・お正月の伝統行事や冬の遊びを通して、季節を感じる。
3	1年間で振り返ろう	8	◆1年間で振り返ったり、再現遊びをする。 ○歌、活動の振り返り、進級製作		・映像やテーマ曲を手掛かりに1年間の活動を思い出したり再現したりする。
通年	植物を育てよう		◆植物に触れることで、季節感を感じる。 ○種まき、水やり、観察、収穫		・水やりや収穫を体験することで栽培に親しむ。